

夜明け前より瑠璃色な

Clouds and darkness are round about me all day long. The judgments are made in all
A fire goeth before him, and burneth up his enemies round about. His rainings enlightened the world, his earth, and trembled.
The hills melted like wax at the presence of the LORD, at the presence of the LORD of the whole earth.
The heavens declare his righteousness, and all the people see his glory.

オーガストオフィシャルハンドブック
2006年夏号



 **AUGUST**

P R E F A C E — ま え が き

こんにちは。オーガスト／ARIAです。お初にお目にかかる方もいらっしゃると思います。はじめまして。今後どうぞよろしくお願ひします。

この度は、オーガストオフィシャルハンドブックをお手にとって頂き、ありがとうございました。

さて、ARIAとして制作した『夜明け前より瑠璃色な』のPS2版ですが、発売日が決定致しました。

2006年12月7日(木)です。

現在はほぼ基幹部分の開発を終え、デバッグと、プレイステーション向けのフォーマットに移しかえる作業に入りました。発売まではまだ少しありますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

一方、10月からは『夜明け前より瑠璃色な』のTVアニメーションが始まります。

アニメーションはとて多くの方や会社が制作に携わっていることもあり、原作者としてお手伝いできることは正直あまり多くありませんが、制作の方は着々と進んでいると伺いました。

私達オーガストスタッフも、一視聴者として放映が始まるのをを楽しみにしています。

それでは、多少のお時間を拝借致しますが、オフィシャルハンドブックをお楽しみ下さい。

2006年夏 オーガスト／ARIA 拝

CONTENTS

- 3 …… べっかんこう描き下ろしマンガ『ChooChoo★Train』
- 7 …… 『夜明け前より瑠璃色な』ショートストーリー『台所外交』
- 11 …… スタッフ対談
- 12 …… PlayStation2版『夜明け前より瑠璃色な』スタッフコメントほか
- 14 …… あとがき



ChooChoo★Train

べっかんこう

カレン、
送ってくれてありがとう

カレンさんは
帰るんですか？

ええ、あまり野暮なことは
したくありませんので。

帰りは申し訳ありませんが
バスで……

カレンも地球の動物園は
初めてじゃう。

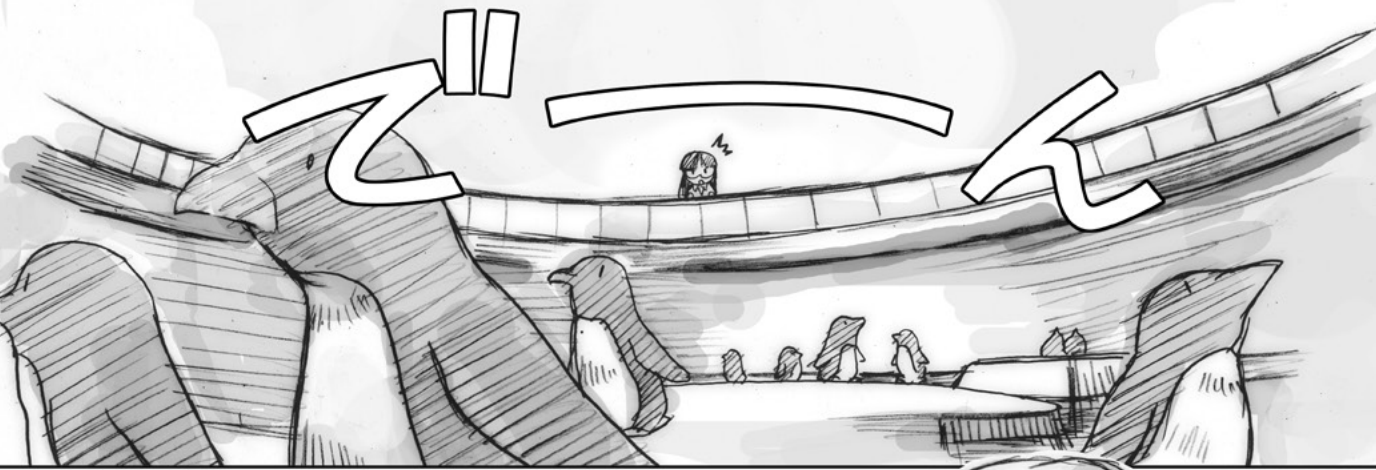
折角だから少し覗いて
いったらどうかしら

それは又の機会にても……
それでは失礼します。

大人一枚ですね。
ありがとうございます

……





うん、それじゃ声は
かけないでおこうか。

いつも仕事ばかりだから、
カレンもたまには
羽を伸ばさないとね。

翌日、大使館にて



動物園は
いかがでしたか？

楽しかったわ。

いつか月にも動物園を
作れるといいわね

ええ



夜明け前の増城色な

Copyright © 2008 by Kadokawa Shoten, Inc. All rights reserved.
A full-page illustration by the artist of the original work is used here.
The full name and title of the work are used here for identification purposes only.

「場所外交」

内田ユウキ

レシビ帳を閉じ、壁に開けられた窓を見上げる。

広がるのは果てのない漆黒の宇宙。

その黒さは、かえって朝霧家の屋根裏部屋から見た青空を思い出させ、少し物悲しい。

「皆様はお元気でしようか……」

屋根裏部屋より狭いメイド用の個室に、独り言が漏れた。

朝霧家の皆さん、

鷹見沢家の皆さん、

商店街の皆さん……

地球で出会った人たちの顔が、瞼の裏に浮かんで消えていく。

王宮に戻って約一年。

地球での思い出は消えることなく、いよいよその輝きを増していた。

今すぐにでも地球へ飛んで行きたいが、ただのメイドである自分にそんなことができるわけもない。

こんこんっ

不意に扉がノックされた。

「カレンです。ミアはいますか？」

「カレン様っ」

慌ててドアを開く。

そこには、一ヶ月前に地球へ向かわれたカレン様がいらっしやう。

「いつお戻りになったのですか？ 地球はいかがでしたか？ 誰かご病気になるっていませんでしたか？ 左門は繁盛していましたか？」

「そう慌てなくても私は逃げませんよ」カレン様が苦笑される。

「申し訳ありません……」

すぐに一つのこと頭が一杯になってしまったのは悪い癖だが、今回ばかりは仕方がないと思う。

現在の王宮で、地球の状況をお知らせ下さるのはカレン様だけ。

今回のご帰還も、それこそカレン様が地球へ出発された瞬間から楽しみにしていたのだ。

「ともかく、お入り下さい」

「ええ、失礼します」

笑いをかみ殺しながら、カレン様は手近なイスに座った。

「先ほどの質問についてですが、私が帰ってきたのは昨夜です。朝霧さんのお宅は皆様お元気でした……」

こんな風に、カレン様は地球の状況を教えてくれる。

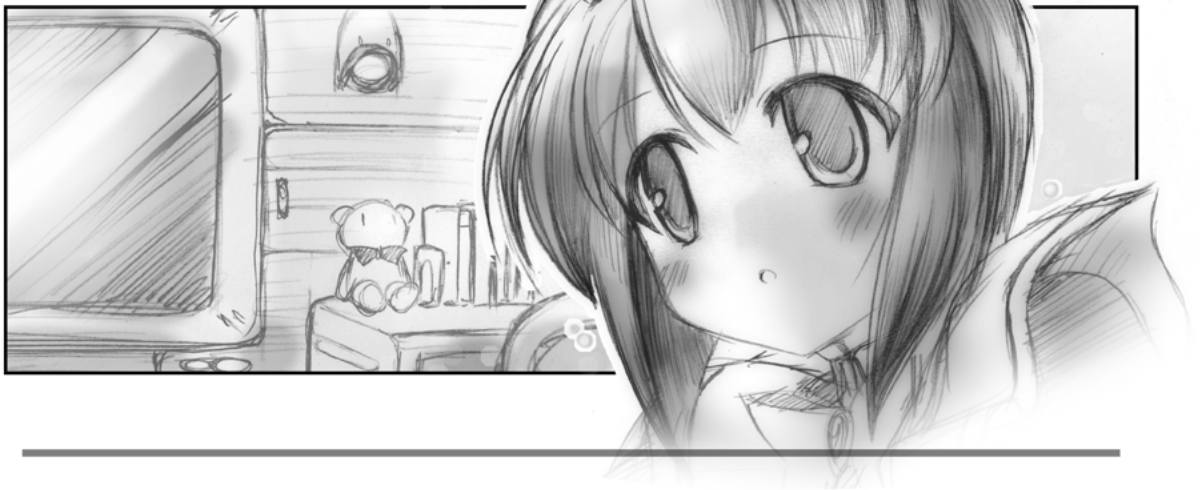
それを、わたしは息をするのも忘れて聞き入った。

「今回はミアにと預かってきたものがあります」

「わたしに、ですか？」

「はい、麻衣さんからです」

と、手渡されたのは2、3センチはあろうかという厚い封筒だった。



「これは……」

「瞬で中身が分かった。」

麻衣さんは約束を覚えていてくれたのだ。

「開けてよろしいですか?」

「ミア宛のものでですから、私の許可は必要ありません」

「あ、申し訳ありません」

そう言いながら、早くも手は机のペーパーナイフを探している。

「私は外した方が良さそうですね」

「いえ、ご覧頂いても大丈夫です」

イスから立ち上がりかけたカレン様を止める。「いったい何が入っているのですか?」

ペーパーナイフを走らす。

中にはA4サイズの紙束。

その一枚一枚には、料理の作り方が書かれていた。

つまり……

「レシピです、麻衣さんオリジナルの」



「ねえミアちゃん、今日の晩ご飯どうしようか?」

「昨日のまかないは重いものが多かったですから、今日は軽いものが良いのではないのでしょうか?」

「う〜ん、軽いものねえ……」

「はい……」

言葉が途切れる。

わたしが月へ帰る日は、もう間近に迫っている。表面上はお互いに隠している惜別の情が、ふ

とした瞬間に交錯して言葉を失う。最近、こんなことが増えていた。

「こういうときは、アレ使おうか」

「そうですね。アレいまましょうか」

ウィングを一つしながら、麻衣さんがキッチンを引き出しから取り出したのは一冊のレシピ帳だった。

献立に詰まったとき、味付けが上手いかな

いとき……

この本には幾度となく助けられてきた。

なんでも、麻衣さんがお母様である琴子さんから受け継いだものらしい。

わたしにも、お母様からももらったものがあるが、地球ではあまり使っていない。

一つでも多く地球の料理を覚えたいからだ。

「これをババツと開けよう」

そこには、栄養バランスまで緻密に計算された献立が載っている。

「今日はこれと出ましたよ」

銀鱈の西京漬け、筑前煮、ホウレンソウの白和え、香の物、味噌汁、ご飯。

「美味しそうですね」

「感謝しますお母さん」

はは〜、とレシピ帳を拝む麻衣さん。こうして今日の献立も一件落着。

「本場に頼もしいレシピですね」

「いつも、お母さんには助けられてばかり」

「麻衣さんも新しいレシピを追加しているんですよ?」

「ちよこっただよ。ほとんどはお母さんが書いたものだから」

恥ずかしそうに笑う麻衣さん。「でも、ミアちゃんが教えてくれたのは全部

追加してるよ。貴重な月料理のレシピだし……思い出になるから」

「……ありがとうございます」

「思い出」という単語に反応してしまい、うまく笑えなかった気がする。

そんなわたしに、麻衣さんは困惑気味の笑顔を浮かべた。

「……ええと」

「ま、麻衣さん」

鼻がツンとしてしまう。

「そーだ、ミアちゃん」

明るい声を出す麻衣さん。「は、はいっ」

「このレシピ帳、月に持っていくってよ」

「ええっ」

想像もしていなかったことを言われた。

「で、でも、それは麻衣さんがお母様から」

「それはそうだけど、月に地球の料理を伝えるきっかけになれば、きっと母さんも喜ぶから」

「さ」

「こういうものは軽々しく外に出してはいけません。この家の味を引き継ぐのは、ずっと台所を守ってきた麻衣さんであるべきです」

「一緒に守ってきたでしょ?」

「麻衣さんに比べれば短い期間です」

「時間の長さじゃないよ。わたしたちは家族だったんだから、ミアちゃんにだってこのレシピを持つ権利があるはず」

なかなか引いてくれない麻衣さん。

「では、わたしもお母様から頂いたレシピがありますから、交換するということはいかがでしょう?」

「ダメ」

夜明け前の増城色な

Copyright © 2013, Shueisha Inc. All rights reserved.
A line path before the end of the page is the copyright of the author.
The title and the name of the character are the copyright of the author.

鼻もツンツンする。

「だ、だから……これからも、一緒にお台所で頑張らしましょう」

「そこまで言ったときには泣いていた。」

「ミアちゃん……」

「はひっ」

麻衣さんの腕がわたしの頭を包んだ。

温かく柔らかな感触に包まれ、何も言えなくなる。

「いい子だね」

「あ、ありがとうございます……」

「一生使えるように、頑丈なバインダー買わないとね」

「はい、百科事典みたいなものを買いました」

「そういうことがあったのですか」
一通り話し終えると、カレン様は目を細められた。

「はい。でも、こうして実際に届けて頂けるなんて感激です」

麻衣さんが送ってくれたレシピを、しっかりとバインダーに綴じる。

三十枚近くはあったが、ぶ厚いバインダーにはまだまだ余裕がある。

「いつか、綴じられないほどレシピが増えるといいですね」

「麻衣さんとわたし、どちらが早く相手のレシピ帳を溢れさせられるか競争です」

「次は、ミアから麻衣さんにレシピを送る番なのでしよう？」

カレン様が優しい表情で言っ下さった。

「はい。あの、大変恐縮なのですが……」

机の引き出しから、この一年で新しく考案したレシピを取り出す。

「もしお時間がございますたら、麻衣さんにお渡し頂けないでしょうか？」

「分かりました。次に地球に行く機会がありましたら、必ず届けましょう」

カレン様は、笑顔でわたしのレシピを受け取って下さった。

ホームステイでお近付きになれたとはいえ、わたしの身分を考えれば破格の対応と考えねばならない。

「ありがとうございます。ただでさえお忙しいのに、このようなことまでお願いして」

「王宮の食事がより良くなるのでしたら、この程度の労は厭（いと）いませんよ」

カレン様は笑って言っ下さった。

「では、さっそく今夜から新しいレシピを活用させて頂きますね」

「ふふふ、期待していますよミア」

そう言っ、カレン様は椅子から立ち上がった。

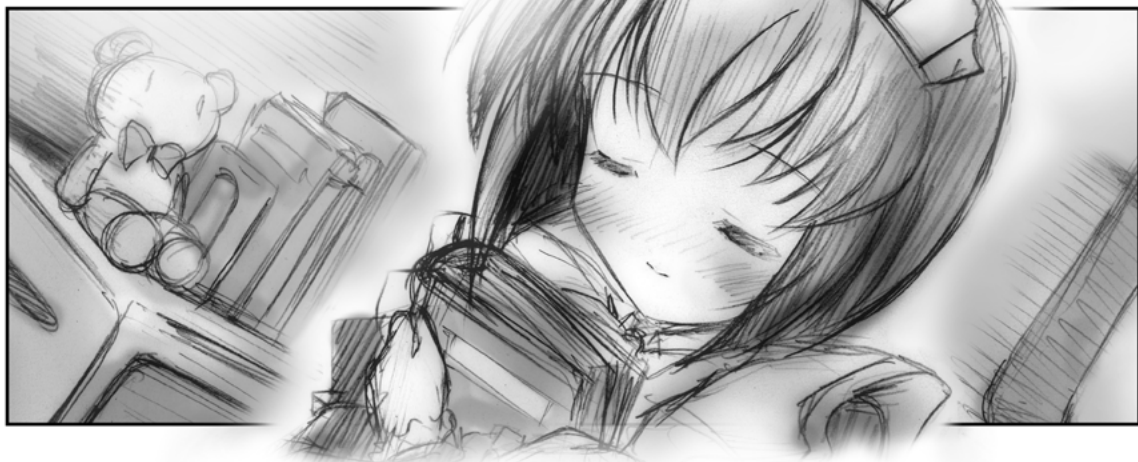
「わたしも厨房に」

やや厚みを増したバインダーを胸に抱く。

なんだか、麻衣さんがすぐ側で見えていてくれる気がした。

「麻衣さん、今夜も一緒に夕食を作りましょう」

おわり



ベツかんこう(以下ベ): こんばんは、べつかんこうです。
 神原拓(以下神): さて、またまた対談の時間がやってきました。
 ベ: 最近の二コースと言えば、脳木工さんのマンガが9月ですよ。
 神: 単行本は9月27日発売です!
 ベ: どんどんひゅーひゅーばばばばー♪
 神: これは言っていないかな? 脳木工さんの誕生日の前日なので、めでたさ倍増。
 ベ: めでたいなあ。
 神: 描き下ろしマンガもつくのでお楽しみにー。
 ベ: それと、PS2版の発売日が決まりましたね。
 神: ついに決まりました。12月7日です!
 ベ: どんどんひゅーひゅーばばばばー♪
 神: 絵の方、開発は終わってますか?
 ベ: 概ね終了と言う感でしょう。
 神: シナリオの方はスクリプトまでほとんど終わり、あとは誤字等のテバッグくらいです。
 ベ: 僕のパート(原画)は終わりましたよ。
 神: おお、おめでとうございます。テバッグには参加して下さいね(こやか)。
 ベ: はい、でもきつとこのあと発売日にむけて臨しゃなんかの描き下ろしが増えてくと思います。色々なところを描いてるのでよかつたらチエツフしてくださいね。
 神: ところでエステルや器の話はどうでしたか?
 ベ: ぶりやとも良い子でした。見所はエステルとイタリアンスの絡みでしょうが。
 神: エステルは犬が大好きですから、もうメロメロです。
 ベ: 特に柴犬が好きなんですよ。イタリアンスとアラヒアータ。月には犬はいないんですか?
 神: 一応いることはいんですが、柴犬がいないと。
 ベ: 猫は、どうな気がします。
 神: なせ?
 ベ: 猫はネズミとりますから。
 神: ネズミは持ち込みしや駄目ですよー。
 ベ: 精荷にまされこむんです。大航海時代の船で猫を飼ってるイメージ。
 神: 宇宙船とか出そうな世界観になってきました。
 ベ: トランスポーターでははんはん行き来しては填なら、結構ネズミとかコキプリとが入ってきてそうじゃないですか。
 神: でも、コキプリは劍に代えても先祖の遺産が持ち込ませなかった、ってミアが言っていましたよ。
 ベ: ああコキプリはいないんですけど、でも思つたよりは緩いんじゃないでしょうか。そうじゃなきゃ人間は住めないですよ。
 神: へー、人の精神のバランスとかを考えると、やっぱり猫や犬はいどうな気がしてきました。
 ベ: きつと柴犬は月の空気があわなくて繁殖できなかったんです。
 神: 空気のせいなんだ(笑)
 ベ: それが愛玩動物は超高価で王侯貴族しか飼えないとか。
 神: 高価ってのはあるかもなあ。あとは総数制限が厳しとかね。
 ベ: 偉くなると犬が飼えるようになります。
 神: 偉くなりなさいなあ。
 ベ: 特に偉くなると柴犬が飼えるようになります。最初はチアフとか。
 神: チアフ地位が低いのが(笑)
 ベ: ちなみにライオネス国王はセントバーナートを飼ってます。
 神: なるほど、犬の大きさでランク付けなわけですね。
 ベ: あとワサギもしますよ。
 神: ワサギはいますね。月の特産物だし(笑) 野生の月ワサギが、月面にはたくさんいます。
 ベ: 野生のワサギって、あの月面で何食ってるんでしょうね。
 神: そりゃ餅じゃないですか。
 ベ: へた過ぎなオチで今宵も対談終了です(笑)
 神: しかし何故こんな話題になったのがしら。

スナップ対談 第14回 脳木工 & 神原拓



※この対談で出てきた情報は、「夜明月前より琉璃色な」世界の公式設定ではありません。

2006.7.18 25:20 社内にて

“PlayStation 2” 専用ソフト

夜明け前より瑠璃色な

Brighter than dawning blue

12月7日発売予定!

“PlayStation 2” 専用ソフト「夜明け前より瑠璃色な-Brighter than dawning blue-」は、
新キャラクターエステルと翠の新シナリオが追加されるほか、
そのほかのキャラクターにも新しいイベントが多数挿入されます。
また、恒例のおまげやカットイン演出などもさらに強化。
オリジナルスタッフがお送りする「もう一つの月と地球の物語」です。

発売予定日は2006年12月7日。
発売に向けて、詳しいパッケージ内容のご案内や新イベントの紹介なども
順次公開してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。





PlayStation 2

●PS2版新キャラクター

エステル・フリージア

若くして月人居住区の礼拝堂に赴任してきた司祭。家事全般もそつなくこなし、礼拝堂の仕事に勤んでいる。物言いがはっきりしているせいか、クールでドライな印象を与えることもあるが、柴犬の可愛さに胸をときめかせる一面も。どうやら教団の人事に納得していない模様。
CV・結本ミチル



●PS2版シナリオ追加キャラクター

遠山翠

主人公の同級生で菜月とも仲が良い、明るく前向きでクラスのムードメーカーだが、少しあわて者。普段は元気なのに、恋愛話になると急にカチコチになってしまう。吹奏楽部ではクラリネットを担当。パートナーゲームも務めている。クラリネットの腕はなかなかのものらしい。
CV・高野直子



※新キャラクター「エステル・フリージア」と、新シナリオ追加の「遠山翠」について、スタッフからコメントを募集しました。

神原拓 (シナリオ)

親馬鹿丸出しですが、二人ともとても可愛いです。ライター的には動かし易いというか、突つきたくなるというか(笑) 各々の個別シナリオはもちろん、それ以外の場所でもいい動きをしていてますのでお楽しみに!

べっかんこう (原画)

新キャラ二人のデザインコンセプトは、翠は「元気」エステルは「クール」なのですが、時折見せるそれとは真逆の表情が彼女達のもう一つの魅力でもあります。是非ゲームをプレイして二人の魅力に触れてみてくださいね。

里見藤久 (CG総括)

PS2版で追加された2人は、共に表情バリエーションがゲーム内最高クラスに豊富です。ギャグっぽい顔から、シリアスシーンでのもう一つの魅力でもあります。是非感情変化に注目してあげてください。

阿舎りん_16 (背景)

エステルと翠のルート追加に伴い、二人の部屋の背景も作成することになりました。エステルの清潔感や勤勉さ、翠の元気さや可愛いさが表現できるようレイアウトや配色やらを調整中です。はてさて、結果はいかに!

POSTSCRIPT - あとがき

最後までお読み頂き、ありがとうございました。

アニメ版の放映やPS2版の発売を控え、毎日開発室に届くPC版『夜明け前より瑠璃色な』のアンケート葉書の量がまた増えてきています。

本当に、ありがとうございます。

スタッフ一同、アンケート葉書を拝見するのをとても楽しみにしていますので、もし「まだ出していないなあ」という方がいらっしゃいましたら、是非ご投函下さい。

お送り頂いたアンケートの内容を受け止め、次回作に活かすまでが一本のソフト作りだと考えています。

さて。

PS2版『夜明け前より瑠璃色な』の発売が見えてきたところで、開発室内では、そろそろ次回作の企画が水面下から顔を出し始めています。

体力的に一番苦しいのはやはりマスターアップ直前ですが、また違った意味で苦しいのがこの時期。

オーガストではCGやシナリオといった垣根を超えて皆でアイデアを出し合うのですが、ああでもない、こうでもない全員で頭を捻り続ける日が続くことでしょう。

それでは、今回はこの辺で。

今後とも、オーガストをよろしくお願い致します。

2006年夏 オーガスト/ARIAスタッフ一同

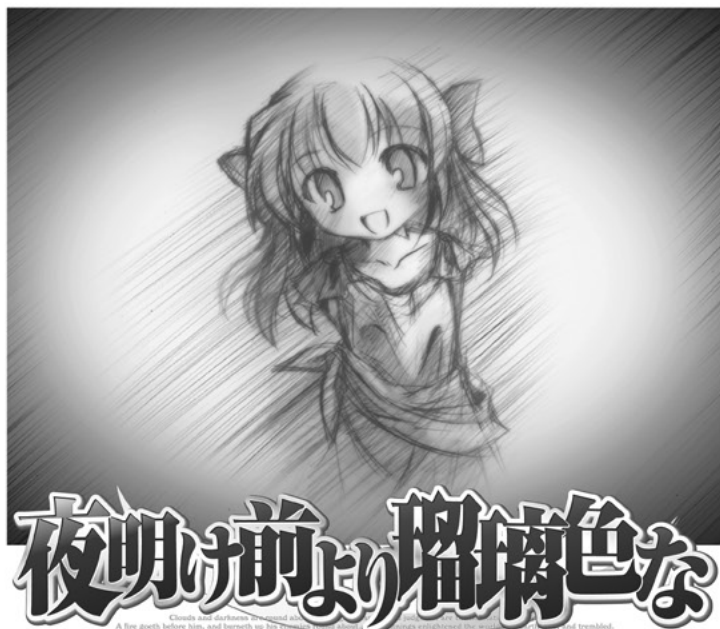
オーガストオフィシャルハンドブック 2006年夏号

最新情報満載!
オフィシャルホームページにぜひお越し下さい!

<http://august-soft.com/>

※禁無断転載・無断複製





夜明け前より瑠璃色な

Clouds and darkness surround him, and a fire goes before him, and beneath up the hills he settled the wax at the ground, and the hills of the world trembled.

Brighter than dawning blue

オーガストオフィシャルハンドブック
2006年夏号



Copyright 2005-2006 AUGUST All Rights Reserved.